

# 熱中症予防チェック表（現場用）

年 月 日（ ）

工事件名

当 社：

作業場所

作業責任者：

	チェック項目	チェック
作業前	<p>作業員の体調管理は実施されているか？                      前日の睡眠時間や朝食の摂取の確認                      二日酔い、体調不良（疲労感、脱水症状、発熱、下痢、頭痛・腹痛、風邪）、疾患（糖尿、高血圧、心疾患、腎不全）、既往症はないかを確認しているか</p>	□はい □いいえ
	<p>本日のWBGT値（暑さ指数）を作業員に周知しているか？                      安全（～21℃） 注意（21～25℃） 暑害（25～28℃） 嚴重警戒（28～31℃）                      危険（31℃以上）</p>	□はい □いいえ
	<p>作業前に水分、塩分を補給を実施しているか                      作業前に250～500ml程度を飲むのが効果的</p>	□はい □いいえ
	<p>体を冷やすための準備（氷や冷たいおしぼり等）をしているか？                      熱中症の症状が見られたら、すぐに体を冷やし重篤化させないことが重要                      症状が回復しても念のため病院へ</p>	□はい □いいえ
	<p>作業場所の近くに休憩場所（冷房の効いた部屋や日陰）はあるか？                      ない場合は簡易テントやブルーシートなどで日陰を作り、休憩をとれるようにしてあるか</p>	□はい □いいえ
作業中	<p>20～30分毎こまめに水分、塩分をとっているか？                      0.1～0.2%の食塩水、または、ナトリウム40～80mg/100mlのスポーツドリンクの摂取が効果的</p>	□はい □いいえ
	<p>定期的に温度・湿度等の環境測定を行っているか？                      作業中の環境管理も注意を払う必要があります</p>	□はい □いいえ
	<p>作業員、交通誘導員等を含めて適宜体調管理を実施しているか？                      休憩時や作業中もこまめにコミュニケーションを取り、体調管理を実施する</p>	□はい □いいえ
	<p>熱への順化、高温多湿作業場所の連続作業時間の短縮を図っているか？                      暑さに体が慣れていないと熱中症のリスクが高まりますので、計画的に順化期間を設けることが効果的                      高温多湿作業場所ではこまめな休憩、作業時間の短縮、作業場所の変更が効果的</p>	□はい □いいえ
その他	過去の再発防止対策が確実に実施されているか？	□はい □いいえ
備考		